



良好な景観の形成を目指しています！ 国道150号「掛塚橋」塗装工事

梅雨時期を前に塗装工事が終了し、橋の色が自然になじむ**深緑**となりました。
工事期間中は、通行規制に伴う迂回などにご協力いただき、ありがとうございました。



※「ふじのくに景観アドバイザー会議」の委員である吉田教授（武蔵野美術大学）の意見を聞き、塗装色を選定しました。



※塗装工事は部材の腐食を防ぐことを目的とし、掛塚橋の長寿命化対策の一環として行っているものです。

※掛塚橋の長寿命化対策は今後、路面補修などを行い、平成28年度に完了する予定です。



※残りの部分についても、今秋以降に深緑に塗り替える予定です。

※平成26年2月に発生したトレーラー積載荷物による橋桁の損傷についても、復旧工事が終了しました。
(→次頁に復旧までの流れをまとめました。)



橋桁損傷の復旧工事が終了しました！（復旧までの流れをまとめました）

